



# Little Players News

No. 159 2011年 6月

**初**夏ですね。6月生まれの私は、お花が綺麗で  
良い季節に生まれて良かったなと思います。  
今年の発表会は9月18日(日)を予定しています。



こんにちは、西川美香子です。今月は特別編です。



前回の掲載は2002年9月でしたので、月日の早さに驚きます。ピアノは小学2年生から習いましたが、当時はピアノを持っているご家庭は少なかったですね。今のように電子ピアノも存在しませんでした。先生の作戦だったのかも知れませんが、「エリーゼのために」を弾くには家のオルガンでは鍵盤が足りなくて、小学4年生の時に念願のピアノを買ってもらいました。ただ、それほど練習熱心ではなく、走ったりするのが得意で、中学に入ったらバレー部に入りたかったのです。ところが、小学6年の時、修学旅行の前に膝を怪我してしまい、運動とは無縁の生活を強いられました。次第に気持ちはピアノに向き、バッハのインヴェンション・シンフォニアやモーツァルトやベートーヴェンのピアノソナタなどを勉強していくうちに、ピアノの道へ進もうと中学2年生の時に決意して、先生からは毎日3時間の練習をするように言われました。中学1年の時にステレオを買ってもらい、毎月のお小遣いで2枚のレコードを買うのが楽しみでした。先生には、時々コンサートに連れて行って頂きましたが、大変感動して、その後の人生に影響があったと思います。また、ピアニストの宮沢明子氏、弘中孝氏のプライベートレッスンを受ける機会をいただきました。趣味はガーデニング。何故かアウトドアのお友達が多く、折りたたみ式のカヌーを持っています。好きなものは帽子。赤ワイン。旅行。そして、コンサートに出かけるのが何よりも好きです。コンサートは良いですよ！！



ある日のレッスンで先生がアンドレ・ワッツの弾く「ラ・カンパネラ」をコンサートで聴いたら、と熱く語って下さいました。すぐにレコードを買って聴き、いつか私もコンサートで聴いてみたいと思う素晴らしい演奏でした。チャンスがある度にワッツの演奏を札幌、東京、大阪で聴きました。写真は、2009年7月キタラにて。PMFのコンサートで、ベートーヴェンのピアノコンチェルト「皇帝」を熱演された日の事。ラッキーな事に「ミート・ザ・アーティスト」に招待されて憧れのピアニスト、ワッツと写真を撮ってもらいました。感激です！



尊敬する作曲家は、リスト、ベートーヴェン、ショパン。好きなピアニストは、皆さんが勉強している「スオミ・ピアノ・スクール」を日本にご紹介して下さった舘野泉先生。ダニエル・バレンボイム、アンドレ・ワッツ、ウラディミール・ホロヴィッツ、アリシア・デ・ラローチャです。目標はベートーヴェンのピアノソナタを全曲演奏する事、リストとショパンの偉大なる短調ソナタを演奏する事です。ブランクなく、ずっとピアノを続けてきましたが、ピアノはとても奥が深く、練習すればするほど、その難しさと面白さを実感します。時には8時間練習する事もありますが、なかなか時間の確保は難しいので内容のある練習をする事が大切だと思います。

## 西川音楽教室

<http://soundwalking.com/>